

Library

町生涯学習センター図書室からの10月のおすすめ図書

Library Information

図書室からのお知らせ

■本の貸出について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のリクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先
町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

江戸の将棋家の興亡を鮮やかに描く 仲村 燈 著 / 『桎梏の雪』



講談社

小説

文化6年、九世名人・将棋所大橋宗英がこの世を去った。以降、落日目へと傾いていく将棋家を憂いた大橋分家の七代目当主・宗与は、若手筆頭の実力者・英俊を養子に迎え…。家元の誇りを賭け、青春を捧げ、戦う若き棋士たち。登場人物が魅力的で、将棋の知識が無い人でも引き込まれてしまう1冊です。第15回小説現代新人奨励賞受賞作。

しらべ学習にピッタリな絵本図鑑

ニコライ・デビス文 / 『生きものはみんなちがっておもしろい』



化学同人

児童書

動物、海の生きもの、昆虫、植物…。地球は生きものでいっぱい！ その中でも面白い特徴を持つ生きものたちを、色鮮やかなかわいイラストで紹介。絶滅危惧種や生物多様性なども解説しています。カブトムシのなかまは40万種もいるけど、クマは8種しかないって知ってる？ しらべ学習にピッタリなルビ付きの大型絵本図鑑です。

地球の未来のためにいま考えるべきこと 小林 亮 監修 / 『世界でいちばん素敵なSDGsの教室』



三オブックス

一般書

私たちの住むこの地球がいかに美しい場所であるか。しかし、その美しさがいかにもろく、破壊の危機に瀕しているかをこの本は示しています。2015年に国際連合が採択した「持続可能な開発目標」(SDGs)のエッセンスをまとめた、SDGs超入門書。「そもそもSDGsって何のこと？」という疑問にQ & A形式で分かりやすく解説しています。

初めてのファミリーキャンプに役立つ1冊

ソトレジビ監修 / 『CAMPファミリーキャンプで知っておきたい9つのこと』



ブティック社

教養娯楽

ファミリーキャンプのデビューに必要な情報を、分かりやすく9つのパートに分けて紹介！ キャンプ道具やキャンプ場の選び方、テントサイトの作り方、みんなで楽しめる料理レシピ、過ごし方・遊び方、片付けの方法などの情報を写真付きで紹介しています。初めてのファミリーキャンプにとっても役立つ1冊です。

町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

私がおすすめる1冊は、「うさこちゃんのだいすきなおばあちゃん」という絵本です。うさこちゃん(ミッフィー)のおばあちゃんが亡くなり、棺に入れられてお墓が立つまでの様子や、その後のうさこちゃんをファンタジーがかった表現が使われることなく、淡々と描かれています。

今月の案内人



治金 わかなさん
[町公営塾あゆみ学舎]

私は、納棺師(故人を送り出すお手伝いをする仕事)として日々死に携わっている友人にこの絵本を贈りました。納棺師について、

Read This Story!

～ My Favorite Story ～ 私のおすすめ図書

『うさこちゃんのだいすきなおばあちゃん』(ディック・ブルーナ 監訳)

大好きなおばあちゃんが、亡くなりました。うさこちゃんの目を通して、おばあちゃんの死と、それを見送る周りの人の様子を静かに描いた作品です。

死化粧を行うといった作業面だけをイメージされる方も多いと思いますが、私は残された遺族に寄り添うことこそがこの仕事の本質なのだと思っております。友人の働きぶりから感じています。

人は死んだら終わりのように思えますが、残された人は悲しみや故人との思い出とともに人生が続いていきます。たくさんの想いがあるであろう遺族に、静かに優しく寄り添う友人の姿



がこの絵本と重なりました。そんな思い出も含めて、私にとって大切な絵本です。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介しますませんか？

町生涯学習センター図書室
☎096-234-2447 (内線331)

Public Hall

町公民館からのお知らせ

▶町生涯学習センター事業のご案内 「陣ノ内城跡」国史跡指定 記念シンポジウムを開催

この秋、正式に国指定史跡となる
ことが見込まれる「陣ノ内城跡」
の調査に協力いただいた稲葉さん
らを招き、シンポジウムを開催し
ます。

10月12日(火)から事前予約を
開始します。参加希望者は事前に
お申し込みください。

- 開催日時
11月13日(土)午後1時開演
- 会場
町生涯学習センター・ホール
- 講演者
熊本大学 永青文庫研究センター
稲葉継陽さん、他3人

- 公民館講座や町民大学などに関する
お申し込み・お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447(内線321)

■同和問題について正しい 認識を持ちましょう

同和問題(部落差別)には、誤った
知識や予断・偏見が強く関係して
いることが多くあります。

- 同和問題(部落差別)は教えるから
かえって差別が広がるのでは？

「同和問題(部落差別)は、知ら
ない人にまで教えずともいいので
はないか」「教えるから、かえって
差別が広がるのではないのか」とい
う考えを持つ人がいます。

これは、いわゆる「寝た子を起こ

参加した11人は、自身の死
後、残された家族が抱える
ことになる相続問題につ
いて学びました。
杉本さんは、一人一人が



▲司法書士の杉本さん(左)か
ら相続について学ぶ参加者

②はじめてのパソコンWi
この講習会は、生きがい
のある生活をサポートする
ために町教育委員会が実施
今年度は①LINE活用

11人は、自身のスマート
フォンを使いながら基本的
な機能について学びました。

9月10日(金)町生涯学
習センターで、令和3年度
ICT講習会の開講式が行
われました。

町生涯学習事業 ICT講習会

自身の状況(財産・負債・
家族など)について正しく
把握しておくことや遺産分
割(どの財産を誰にどのよ
うに引き継ぐか)を決めて
おくこと、遺言作成などの
大切さを説明。2024年
の相続登記義務化を前に、
しっかりと話し合いをしてお
くことの重要性について呼
び掛けました。

報道(技術)技能を学ぶ楽
しさを分かち合います。



▲アプリの使い方について丁寧に
説明する村上さん

ndows10 ③Excel
1基礎から中級 ④Word
dの基礎と文書作成 の全
4講座を行い、ICT(情

報通信技術)技能を学ぶ楽
しさを分かち合います。

Human Rights

人権 ~心豊かに暮らすために~

すな」という差別の現実を避けて通
る姿勢から出てくる考えだと言えま
す。しかし、本当にそっとしておけ
ば、同和問題(部落差別)は自然に
解消していくものではないでしょうか。

様々な形で差別が残っている社会
においては、同和問題(部落差別)
について正しく理解をしておかない
と、何かの機会に事実に基づかない
情報に接し、それによって予断・偏
見が形成され、差別を生みだすおそ
れがあります。

同和問題(部落差別)を知らない
人が正しく認識すること、あるいは、
誤った認識を持っている人が、その

間違いに気づき、その認識を改める
ことが必要です。

人権研修テキスト(部落差別)編より作成



- 人権に関するお問い合わせ先
町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447(内線324)